

## 伝道論 I シラバス

### 1. クラスの目標

- A) 伝道の実践的な学びを通して、福音を伝えるためのスキルを身につける。
- B) 聖書が示す救いや福音について考察するとともに、神の愛を示し、福音を伝えるキリストの弟子となっていく。
- C) 学びを通して、父・子・聖霊の三位一体の神様との関係がさらに深められる。

### 2. 授業の進め方

- A) ディスカッションや実践例を通して伝道について考える。
- B) 学期中に現場で実際に福音を伝える取り組みを行い、その実践をもとにさらに考察を重ねていく。
- C) 福音提示の実習を行い、個人伝道のスキルを身につける。
- D) 授業内容や参考図書について、レポートを提出する。

### 3. 参考文献

- A) 大山 明『深みに漕ぎ出そう！』よきおとずれの原稿2012年8月
- B) 大山明『福音の種まき』（「よきおとずれ」2014年2月）
- C) 大山明『ワークショップ伝道』
- D) 高塚苑美『クルマを売りたいならクルマの話はやめなさい！』（すばる舎）
- E) ビル・ブライト『四つの法則』（キャンパス・クルセード）
- F) 高木慶太『聖書とは』『あなたも必ず伝道に成功する』（吹田聖書福音教会）
- G) スコット・マクナイト『福音の再発見』（クリスチア新聞社）
- H) その他